



保証継続報告書

独立行政法人 情報処理推進機構
理事長 藤原 武平

変更TOE

申請受付年月日（受付番号）	平成18年4月12日（IT継続6014）
認証番号	C0019
申請者	コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社
TOEの名称	日本：bizhub PRO 1050 全体制御ソフトウェア 海外：bizhub PRO 1050 control software
TOEのバージョン	画像制御プログラム（画像制御 I1）：30-0000 コントローラ制御プログラム（IP コントローラ P1）：20-0000
適合する保証要件	EAL3
TOE開発者	コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社

上記の変更TOEについて、以下のとおり保証継続の結果を報告します。

平成18年5月19日

独立行政法人 情報処理推進機構
セキュリティセンター 情報セキュリティ認証室
技術管理者 田淵 治樹

評価基準等：「ITセキュリティ認証申請者・登録者に対する要求事項」で定める下記の規格、及び「ITセキュリティ認証に係る保証継続の要件」に基づき、変更TOEに対して保証継続の検証がされた。

Common Criteria for Information Technology Security Evaluation Version 2.1
Common Methodology for Information Technology Security Evaluation Version 1.0
CCIMB Interpretations-0210

認証結果：合格

「日本：bizhub PRO 1050全体制御ソフトウェア（画像制御プログラム（画像制御 I1）：30-0000、コントローラ制御プログラム（IP コントローラ P1）：20-0000）海外：bizhub PRO 1050 control software（Image Control Program（Image Control I1）：30-0000、Controller Control Program（IP Control P1）：20-0000）」（変更TOE）は、独立行政法人 情報処理推進機構が定めるITセキュリティ認証手続規程に従い、定められた規格に基づいて検証した結果、継続TOEとして、保証が継続されることを確認した。

目次

1	全体要約	1
1.1	はじめに	1
1.2	保証継続識別	1
1.2.1	変更TOE識別	1
1.2.2	認証TOE識別	1
1.2.3	認証TOEのST識別	2
1.2.4	認証TOEの認証報告書識別	2
1.3	保証継続の認証	2
1.4	報告概要	3
1.4.1	変更の記述	3
1.4.2	変更された開発者証拠	4
1.4.3	変更TOE添付ドキュメント	4
2	認証機関による保証継続実施及び結果	6
2.1	実施概要	6
2.2	認証実施	6
3	結論	7
3.1	認証結果	7
3.2	注意事項	7
4	用語	8
5	参照	9

1 全体要約

1.1 はじめに

この保証継続報告書は、認証済みのTOE「日本：bizhub PRO 1050全体制御ソフトウェア（画像制御プログラム（画像制御 I1）：11-0000、コントローラ制御プログラム（IP コントローラ P1）：10-0000）、海外：bizhub PRO 1050 control software（Image Control Program(Image Control I1）：11-0000、Controller Control Program(IP Control P1）：10-0000）」（以下「認証TOE」という。）を変更した「日本：bizhub PRO 1050全体制御ソフトウェア（画像制御プログラム（画像制御 I1）：30-0000、コントローラ制御プログラム（IP コントローラ P1）：20-0000）、海外：bizhub PRO 1050 control software（Image Control Program(Image Control I1）：30-0000、Controller Control Program(IP Control P1）：20-0000）」（以下「変更TOE」という。）の保証継続について、認証結果を申請者であるコニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社に報告するものである。

本保証継続報告書の読者は、本書と共に、以下に示す認証報告書、認証TOEのST、及び変更TOEに添付されるマニュアル（詳細は「1.4.3 変更TOE添付ドキュメント」を参照のこと）を併読されたい。前提となる環境条件、対応するセキュリティ対策方針とその実施のためのセキュリティ機能要件、保証要件及びそれらの要約仕様は、認証TOEのSTにおいて詳述されている。また、動作条件及び機能仕様は変更TOEに添付されるドキュメントに詳述されている。

本保証継続報告書は、変更TOEに対して、認証TOEと同じ保証レベルを与える保証継続についての認証結果を示すものであり、個別のIT製品そのものを認証するものではないことに留意されたい。

1.2 保証継続識別

1.2.1 変更TOE識別

本保証継続の対象とする変更TOEは以下である。

名称：	日本：bizhub PRO 1050 全体制御ソフトウェア	
	海外：bizhub PRO 1050 control software	
バージョン：	画像制御プログラム（画像制御 I1）	：30-0000
	コントローラ制御プログラム（IP コントローラ P1）	：20-0000
開発者：	コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社	

1.2.2 認証TOE識別

本保証継続の認証TOEは以下のとおりである。

認証番号： C0019
 名称： 日本：bizhub PRO 1050 全体制御ソフトウェア
 海外：bizhub PRO 1050 control software
 バージョン： 画像制御プログラム（画像制御 I1） : 11-0000
 コントローラ制御プログラム（IP コントローラ P1）: 10-0000
 開発者： コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社
 保証レベル： EAL3

1.2.3 認証TOEのST識別

本保証継続の認証TOEのSTは以下のとおりである。

名称： Multi functional printer(digital copier) bizhub PRO 1050
 Series セキュリティターゲット
 バージョン： 第10版
 作成日： 2004年12月21日
 作成者： コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社

1.2.4 認証TOEの認証報告書識別

本保証継続の認証TOEの認証報告書は以下のとおりである。

TOEの名称： 日本：bizhub PRO 1050 全体制御ソフトウェア
 海外：bizhub PRO 1050 control software
 TOEのバージョン 画像制御プログラム（画像制御 I1） : 11-0000
 コントローラ制御プログラム（IP コントローラ P1）:
 10-0000
 受付番号： IT認証4027
 作成日： 平成17年2月9日
 作成者： 独立行政法人 情報処理推進機構 セキュリティセンター
 情報セキュリティ認証室

1.3 保証継続の認証

認証機関が運営するITセキュリティ評価・認証プログラムに基づき、公表文書「ITセキュリティ評価及び認証制度の基本規程」[1]、「ITセキュリティ認証手続規程」[2]、「ITセキュリティ認証に係る保証継続ガイドライン」[3]に規定された内容に従い、認証機関は、開発者が作成した「影響分析報告書」[4]（以下「IAR」という。）を検証し、変更TOEに対し保証が継続されることを確認した。認証の過程において発見された問題については、認証レビューを作成した。認証機関が指摘した問題点は、すべて

解決された。認証機関はIARに基づき本保証継続報告書を作成し、認証作業を終了した。

1.4 報告概要

1.4.1 変更の記述

1) 認証TOEに対する変更

認証TOEに対する変更は、製品の機能追加、及び性能や不具合などに対する改善である。以下の表1-1に主な変更の概要について示す。

表1-1 製品に対する主な変更

<画像制御プログラム>

変更の種類	変更目的	具体的内容
製造工程作業の改善と効率化	不揮発初期値の変更	・ソフトSWの工程出荷時設定値を変更。
	新規仕向地への対応	・各仕向地に合った、工程出荷モード時の設定初期値を追加。
新規機能への対応	不要タブ紙排紙	・タブ紙出力で、不要なタブ紙をサブトレイに排出する機能を追加。
	タブ紙印刷自動シフト	・定形紙の右側に予めタブ用の印刷がされているプリントデータに対して、タブ紙ページのみ、固定値(12.5mm)シフトさせる機能を追加。
	画像間隔シフトのマイナスシフト	・2リピート/小冊子時のページ間隔機能に対し、マイナス値の入力を可能とし、ページ間隔を内側にシフトする機能を追加。
	リムーバブルHDD	・リムーバブルHDDは、オプションであり、リムーバブルHDD搭載時には、セキュリティ強化モードには、設定できない処理を追加。
	ワイド紙+パンチ対応	・プリンタモード時に、ワイド紙+パンチの動作を可能とする。
	中折り+断裁対応	・中折りモード時に断裁モードを選択可能とした。
	ページ印字開始No任意指定	・任意に指定したページから任意のページ番号をスタンプ可能とした。
	HDD読出しWAIT時のトレイ変更	・HDD読出しWAIT時に、トレイ(紙サイズ)を変更可能とした。
	不定形の回転	・プリンタドライバから、短辺方向で送られた不定形サイズに対し、指定されたトレイが、主・副走査の長さが同じ長辺方向サイズであった場合に回転させて出力させる機能を追加。

	紙種登録の削除	・紙種登録の中で不要となったものを削除可能とする機能を追加。
	HDD保存JOBのファイル名/ サブBOX名変更	本体NICを用いたWebにより、HDD保存JOBのファイル名とサブBOX名を変更可能とする。(ユーザ名の変更は不可)
不具合改善	不具合の改善	・JOB開始後の動作やりかばりの不具合、及び操作・設定に関する各種不具合について、ソースコードの改修をする。

2) 認証TOEの開発環境に対する変更

開発環境に関する変更はなし。

1.4.2 変更された開発者証拠

TOEへの変更は、以前に認証TOEのために提出された開発者証拠の一部の変更を必要とした。変更された開発者証拠は、正確に識別され、改訂版が作成された。

1.4.3 変更TOE添付ドキュメント

国内向け

<CE向けマニュアル>

- ・bizhub PRO 1050 インストールマニュアル 56UA97365G 2006.3

本体の利用者早期での設置手順が記述されている。

<管理者向けマニュアル>

- ・bizhub PRO 1050 ユーザーズガイド コピー編 56UA97372E 2006.3

コピー機能の利用方法が記述されている。

- ・bizhub PRO 1050 ユーザーズガイド ネットワークスキャナ編 2005.9

ネットワークに接続する場合とスキャナ機能を利用するbizhub PRO 1050本体の利用方法、ドキュメントボックスの利用方法が記述されている。

- ・bizhub PRO 1050 ユーザーズガイド POD管理者編 56UA97962E 2006.3

本体の機械的な調整方法、管理機能の方法などが記述されている。

- ・bizhub PRO 1050 ユーザーズガイド セキュリティ編 56UA97942E 2006.3

bizhub PRO 1050全体制御ソフトウェアの操作方法、利用できる機能やセキュリティ機能が記述されている。

海外向け

<CE向けマニュアル>

- ・bizhub PRO 1050 INSTALLATION MANUAL 56UA97365G 2006.3

本体の利用者早期での設置手順が記述されている。

<管理者・一般利用者向けマニュアル>

- bizhub PRO 1050 User's Guide Copier 56UE97372E 2006.3
コピー機能の利用方法が記述されている。
- bizhub PRO 1050 User's Guide Network Scanner 2005.9
ネットワークに接続する場合とスキャナ機能を利用する場合のbizhub PRO 1050
本体の利用方法が記述されている。
- bizhub PRO 1050 User's Guide POD Administrator's Reference
56UE97962E 2006.3
本体の機械的な調整方法、管理機能の方法などが記述されている。
- bizhub PRO 1050 User's Guide Security 56UE97942E 2006.3
bizhub PRO 1050 control softwareの操作方法、利用できる機能やセキュリティ機
能が記述されている。

2 認証機関による保証継続実施及び結果

2.1 実施概要

保証継続は、平成18年4月12日に申請を受け付けし、本保証継続報告書の完成をもって完了した。認証機関は、開発者から保証継続に要するIARの提供を受け、変更TOEに対する影響を調査した。

また、調査の過程で認証機関による問題点の指摘として認証レビューが開発者へ渡された。これらは開発者による検討ののち、IARに反映されている。

2.2 認証実施

認証の過程で開発者より提出されるIARについて以下の検証を実施した。

認証TOEに対する変更について、正しく記述されていること。

変更によって、変更する開発者証拠は妥当であること。

開発者証拠の変更が、変更TOEに対する影響分析の結果について、開発者の判断の根拠が妥当であること。

これらの認証において発見された問題事項を、認証レビューとして作成し、開発者に送付した。

認証機関は、IARにおいて、認証レビューで指摘された問題点が解決されていることを確認した。

3 結論

3.1 認証結果

提出されたIARを検証した結果、認証機関は、認証TOEに対する変更が本変更TOEにおいても認証TOEのEAL3保証要件を満たしており、変更TOEに対する保証への影響がないことを確認した。また、開発環境に対する変更についても、変更TOEに対する保証への影響がないことを確認した。さらに、開発者が実施したレグレッションテストの結果より、変更TOEの動作に影響がないことを確認した。

3.2 注意事項

特になし。

4 用語

本保証継続報告書で使用された略語を以下に示す。

CC	Common Criteria for Information Technology Security Evaluation
CEM	Common Methodology for Information Technology Security Evaluation
EAL	Evaluation Assurance Level
ST	Security Target
TOE	Target of Evaluation
IAR	Impact Analysis Report

本報告書で使用された用語を以下に示す。

IAR	影響分析報告書
認証TOE	評価され認証書が発行されたTOEのバージョンのことをいう。
変更TOE	認証TOEに対して、変更が加えられた異なるバージョンをいう。
継続TOE	認証TOEに対して継続プロセスを経て以前の認証の適用が認められた変更TOEをいう。認証TOEに対して与えられた同じ保証が、継続TOEにも適用される。
不要タブ紙	1部当りの出力ページが、1セットのタブ数の途中で完了する場合の、残りタブ紙。例) 5タブ構成のセットで、1部3ページの場合に、4, 5タブ目のタブ紙が不要タブ紙となる。

5 参照

- [1] ITセキュリティ評価及び認証制度の基本規程 平成17年7月 独立行政法人 情報処理推進機構 EC-01
- [2] ITセキュリティ認証手続規程 平成17年7月 独立行政法人 情報処理推進機構 EC-03
- [3] ITセキュリティ認証に係る保証継続ガイドライン 平成17年7月 独立行政法人 情報処理推進機構 EC-01-1
- [4] Multi functional printer(digital copier) bizhub PRO 1050 series 影響分析報告書 第9版 2006年5月8日 コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社